

「サステイナブル」をテーマにした案件数の推移



プロ人材シェアサービス「i-common（アイコモン）」、サステイナブル経営を推進していくための「カーボンニュートラル」に関する事例・ノウハウを共有する オンラインセミナー開催

「カーボンニュートラル」を推進するうえで必要なこととは？ 他社はどんな取り組みをしている？

パーソルキャリア株式会社

2022年01月27日

転職サービス「doda」などを提供するパーソルキャリア株式会社が運営する、プロ人材シェアサービス「i-common」は、専門性を有したプロ人材を活用することで企業が抱える事業課題を解決に導くサポートを行っています。今回は、年々課題感が高まっている「カーボンニュートラル」をテーマに、日本だけでなく海外も含めた事例やノウハウを共有する【カーボンニュートラル実践事例セミナー】を2月18日（金）に開催します。

■開催背景

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に「SDGs」が盛り込まれて以降、世界規模で持続可能な社会を目指した取り組みが行われています。特に近年は、気候変動問題の深刻化を背景に、温室効果ガスの排出を全体でゼロにする“カーボンニュートラル”の実現が重要視されています。

日本では、2021年4月の気候変動サミットで「2030年度に、温室効果ガスを2013年度の数値から46%の削減を目指す」と表明。企業経営においてカーボンニュートラルへの取り組みは必要不可欠となっています。

しかし、カーボンニュートラル分野は国内に前例がないケースも多く、企業から「知見がなく、何から着手すべきかわからない」「取り組みを推進したいが人材が不足している」などの声が多く聞かれます。こうした状況から、専門知識を持つプロ人材の活用が活発化。当社のサービス「i-common」では、「サステイナブル」に関連する案件数が2020年以降急増しています。2021年の相談件数も昨対比400%と企業ニーズの高まりが顕著に表れています（グラフ参照）。特に、カーボンニュートラルに関する知見やノウハウを持つプロ人材は引く手あまたで、中には一人で8件も集中する事態となっています。今後はさらにこの傾向が強まると考えられます。

そこで、今回は企業の課題解決に向けて、カーボンニュートラルを推進する上で知るべき経営戦略事項や他社事例を含めたノウハウを共有するセミナーを開催します。



■セミナー概要

【シーメンス社日本法人元代表が語る、カーボンニュートラル実践事例セミナー】

開催日時：2022年2月18日（金） 14時00分～15時30分 ※途中自由退出可能

参加費：無料

使用ツール：オンライン会議システム「Zoom」のウェビナー機能を使用

申し込みURL：https://lp.i-common.jp/entry_reception_ME2391.html

■登壇者プロフィール

K-BRIC and Associates 代表 藤田 研一氏

前シーメンス社日本法人Siemens K.K. 代表取締役兼CEO / シーメンスグループ日本代表

UFJ総合研究所にて国際コンサルティング部門のヘッドとしてグローバル戦略を担当。

シーメンス本社勤務を含む在独13年と50カ国以上のビジネス経験

カーボンニュートラル/再生可能エネルギー/新規事業開発分野での支援実績多数。

著書は日本人が外資系企業で働くということ（ダイヤモンド社）グローバルビジネス重点戦略ノート（ダイヤモンド社），経営戦略ハンドブック（中央経済社）他。

■「i-common（アイコモン）」について< <https://i-common.jp/> >

「i-common（アイコモン）」は、企業の事業課題を解決するプロ人材シェアサービスです。2011年のサービス開始以降、専門性を有したプロ人材の知見・ノウハウ・人脈を活用し、企業が抱えるさまざまな課題を解決してきました。これからも、多様なタレントの力を結集させ、企業の「経営パートナー」として、課題の発見から解決まで一気通貫して支援することで、企業の成長に貢献します。